



長寿大学だより

2025年7月号

令和7年7月1日

編集・発行：
長寿大学49期生
広報委員会

我孫子を知り、趣味を広げ、新しい仲間とつながろう

長寿大学の市民活動！

長寿大学では、学習・クラブ活動に加え、自主的にボランティア活動や市民活動にも取り組んでいます。

笑顔お届け隊



「高齢者の方々に笑顔と健康を！」を合言葉に、手話ソングや手遊び歌など練習し、介護施設「あずみ苑」を訪問しています。苑の皆様も歌や踊りに参加して、笑顔があふれました。

地元神社を守り隊

地域の信仰と歴史を守る心。境内の清掃や祭礼の手伝いで、神社と地域をつなぎます。



布佐の竹内神社と久寺家の鷲神社の清掃活動を行いました。

コホミンすみれの会

「すみれの会」は、3・4年生合同で、コホミンの花壇整備を行っています。公民館を訪れる皆さんをきれいなお花でお迎えしています。





長大自然を守る会

手賀沼沿いに広がる台地に谷が入り込む谷津の環境保全を目指す我孫子市の谷津ミュージアム事業に参加し、ホタルや夜に白い綺麗な花を咲かせるカラスウリを観察したり、子供を集め芋掘り大会の手伝いをしました。



「あび子」と見つけ隊

我孫子の新しい魅力を発掘し地域おこしを！をテーマに活動をしています。地域のNPO法人に協力し、根戸新田でのソバ栽培に取り組み、ソバの種まき・収穫・脱穀を経験し、試食会を行いました。



トピックス

技能実習生との交流

卒業式



48期生36名卒業しました。
4名が皆勤賞を受賞しました！

入学式



52期生の入学式が行われ、星野市長、丸教育長、ご来賓の臨席ご祝辞のもと、62名の新入生を迎えました。



湖北台で研修中の技能実習生の皆さんと交流の場を持ちました。文化や言葉を越えた温かなふれあいが生まれました。

長寿大学のキャラクター登場



なまえ：『長寿くん』

我孫子市の鳥「おおばん」をモチーフしてます。

- ・性別 不詳
- ・年齢 65歳をいったりきたり
- ・性格 学びが大好き
- ・口癖 いざ学ばん！

長寿大学について

昭和49年(1974年)に1年制、昭和51年(1976年)から4年制で開設されている我孫子市の公民館学級のひとつ。「つどう場からむすぶ場に」「まなぶからまなびあう」「学習を地域に還元する」という公民館の特性に沿って活動。卒業生は延べ 2200人を超えている。



詳細はネットで検索

我孫子市長寿大学 X

検索

編集後記

49期生も早4年生、広報委員会の全体の幹事を務めることになりました。これまでの歴史を引き継ぎつつ、長寿大学だよりの編集方針を検討しました。長寿大学の楽しさや活動を多くの方にアピールするために、各学年(各号)でそれぞれ特徴のある紙面を工夫することになりました。7月号は4年生担当の「市民活動特集」です。長寿大学での活動の魅力が、少しでも伝わることを願っています。49期(4年生)広報委員一同